6月
2025年度
西神吉小だより
加古川市立西神吉小学校
学校通信
No.40

～ 防災訓練がありました ～

雨天のため延期となっていた防災訓練を１６日（月）に行いました。今回は、授業中、１階給食室からの出火を想定した避難訓練です。教頭先生から避難指示の放送が鳴ります。

「訓練緊急放送。本館１階給食室から出火しました。児童のみなさんは、先生の指示に従い、すぐに避難しなさい。」

その後、運動場に続々と子どもたちが出てきます。出火場所の１階給食室から離れるような避難経路をとります。火災では、直接の炎による火傷も怖いですが、本当に怖いのは一酸化炭素中毒です。というのも、炎は目に見えますが、一酸化炭素は無色・無臭の気体なので目に見えないし臭いもしません。だから、火災が起きた場合は、どこから危険で、どこからが安全なのかは分かりません。とにかく、すぐに出火場所から離れることが大切です。

子どもたち全員が運動場に避難を終え、私からお話をしました。

「みんな『おはしも』を守って、避難ができました。でも、今日は授業中でした。だから、先生が指示をして、一斉に避難することができました。ところが、災害は授業中に起きるとは限りません。もしかすると、休み時間かもしれないし、トイレに行っている時かもしれません。火事ではなく地震が起こるかもしれません。その時は、どうすれば安全か、どうすれば自分の命を守ることができるか、自分で考えて行動する必要があります。先日の朝会でルールとマナーについてお話がありました。普段から自分のやりたいことが優先ではなく、ルールやマナーについて考えて行動することが、避難の際の行動に活かされるはずです。今日の訓練は、放送から避難完了まで６分８秒かかりました。次回は、５分以内が目標です。２年２組のみんなは、運動場体育だったので、一番に避難をして最後まで静かに座っていました。すばらしかったです。そして、高学年、特に６年生は下級生の手本となってくれることを期待しています。」

正直、もっとおしゃべりの声が聞こえてきたり、動きが緩慢であったり、時間がかかるのかなと思っていました。西神吉っ子のみんなに失礼でした。ごめんなさい。予想以上に『おはしも』をしっかり守って避難ができたと思います。だからこそ、普段の生活でも、ルールやマナーを守って、安全に、楽しく生活してほしいと思っています。

さて、これからの季節、気を付けなければならないのが熱中症です。今日は、中庭に設置している暑さ指数（WBGT）計が13時の時点で31を超えました。暑さ指数は、気温だけでなく湿度や輻射熱によっても変わります。今朝まで雨が残っていて、晴れて気温が上がり、気温も湿度も高くなったためだと考えられます。また、昨日より５℃以上の気温の上昇で、まだ体が暑さに慣れていないような時は、熱中症のリスクも高くなります。残念ですが、昼休みから屋外での活動を中止にしました（下表参照）。

暑さ指数（WBGT）	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険（31以上）	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒（28以上31未満）		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒（25以上28未満）	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休息を取り入れる。
注意（25未満）	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

下校の際には、水分をしっかりとってから、寄り道せずにすぐに帰宅すること、放課後もできる限り屋内で過ごすことをアナウンスしました。度々のお願いになりますが、ご家庭におかれましても、熱中症対策をよろしくお願いします。